2024 年 9 月 1 日～9 月 7 日に入院された患者さま
化学療法室へ通院された患者さまへ
研究へのご協力をお願い

病気の治療では、患者さまの病状に応じて、個別で適切な症状緩和が重要とされています。そこで患者さまの身体や気持ちの症状の程度を把握する方法として、質問票などを利用した症状スクリーニング（症状があるかを、一律にたずねて活用する方法）があります。当院でも、このスクリーニングによる症状把握を病棟全体にも拡大しましたが、これが適切に看護師によって行われているかを調査することになりました。前回、2022 年 9 月に同調査を実施し、その結果を受けて、症状スクリーニング運用マニュアルの改訂、実施率向上に向けての取り組みをしてきました。この度、追加調査をすることとなりました。

この研究では、看護師が「症状スクリーニング」を実施したか等を電子カルテを閲覧し、調査いたします。個人情報保護法の趣旨に則り、患者さまの個人情報は一切収集することはありません。

つきましては、本研究の対象者にあたると思われる方でご質問のある方、または電子カルテの閲覧を希望されない場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡いただきますようお願いいたします。また、本研究に関する資料の閲覧をご希望の場合もご連絡いただければ担当者より対応いたします。

研究の名称：A 病院の症状スクリーニングの運用に関する実態調査 ver. 2

研究期間：2024 年 9 月～2027 年 12 月まで

収集情報：2024 年 9 月 1 日から 9 月 7 日に入院した患者さま、化学療法室へ通院した患者さまにおいて、看護師がスクリーニングを行ったか、スクリーニングの結果を電子カルテに記載したか、スクリーニングの数値が 2 以上だった場合に他の職種と連携したかどうかなど、看護師が行った医療についての情報

* 患者さまの氏名・住所・性別・病状等の個人情報は一切収集いたしません。

研究責任者：看護部

沖田 知恵

<情報の活用を希望しない場合等の連絡窓口>

社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院

看護部

沖田 知恵

電話：078-261-6711（代表）